

## OCP-IP がファンクショナル カバレッジ (機能検証範囲) ガイドラインをリリース

オレゴン州ポートランド – 2006年5月8日 – OCP-IP (Open Core Protocol International Partnership) は、本日、ファンクショナルカバレッジ (機能検証範囲) ガイドラインが使用可能になったことを発表しました。ファンクショナルカバレッジとは、検証テストスイートが生成するステイミュラスの品質を測定するテクニックです。これにより検証空間を客観的に観測することができ、OCPIPブロック検証の完全性の測定に使用することができます。ガイドラインにより、エンジニアが「推測に基づく」検を行う必要性を排除でき、OCP インターフェイスが現在の OCP 2.1 仕様に準拠することを保証し、システム レベルで検証品質と IP ブロックの互換性を確保できることが可能となります。

制約セット内で刺激がランダムに生成される疑似乱数ベースの検証環境においては、1つの確固としたファンクショナル・カバレッジにより、状態空間のどの部分が範囲に含まれ、どの部分が含まれていないかを示します。範囲に含まれていないコーナーについては、生成制約をより厳しくするか、特定の方向性を持った試験を記述する必要があります。

ファンクショナル カバレッジに関する作業は、次の代表者を含む OCP-IP 機能検証作業部会 (Functional Verification working group) により行われました。Jeda Technologies 社、MIPS 社、Sonics Inc 社、Synopsys 社、Texas Instruments 社、TransEDA 社、および Yogitech 社。この作業は、2005年10月に FVWG (Format Verification Working Group) により既にリリースされている正式な一連の適合性試験を補完するものです。

Texas Instruments 社のシステム エンジニアであり、OCP-IP 機能検証作業部会の部長である Jeron Vliegen は、次のように述べています。「新しいカバレッジ ガイドラインにより、エンジニアたちは、OCP ソケットの一部として、さらに広範な検証範囲をより簡単に処理できるようになるでしょう。このような創造性に富む OCP-IP FVWG のメンバーと共に働くことができたのは、大きな喜びです。」

Synopsys 社のシニア スタッフ エンジニアであり、OCP-IP FVWG のメンバーである Steve McMaster 氏は、次のように続けます。「OCP プロトコルが設定可能であることにより、今日の ファンクショナル カバレッジ ドリブンの検証手法にそのまま適合します。このようなダイナミックなグループと共に、この重要な作業に参加できたことは、私にとって大きな喜びです。」

Yogitech 社の CEO である Silvano Motto 氏は、次のように述べています。「しっかりと定義されたファンクショナル カバレッジ ガイドラインを業界に向けて提示することで、OCP 規格の価値と有用性がより強固なものとなります。この著しい成果は、OCP-IP FVWG チームの専門家の貢献により実現されました。その中において、検証 IP プロバイダとして Yogitech 社が参加できたことを、私はとても誇りに思います。」

OCP-IP の Ian Mackintosh

会長は、こう述べています。「FVWG (機能検証作業部会) が作成したガイドラインは、堅牢で成長中の OCP-IP のインフラストラクチャに、更に非常に大きな価値を追加することになります。私たちは、機能検証作業部会により完成されたこの最先端の作業を、とても誇りに思っています。」

メンバーの皆様は、メンバー専用の [www.ocpip.org](http://www.ocpip.org) から適合性試験のコピーをダウンロードおよび閲覧していただくことができます。

### OCP-IP について

OCP International Partnership Association, Inc. ( OCP-IP ) は、2011年、相互接続可能な仮想コンポーネントの迅速な作成と統合を保証する包括的なソケット標準規格として、Open Core Protocol ( OCP ) を推進およびサポートする目的で発足しました。OCP-IP の Governing Steering Committee には、Nokia 社 [NYSE: NOK]、Texas Instruments 社 [NYSE: TXN]、東芝セミコンダクターグループ ( Toshiba America TAEC を含む )、および Sonics 社が参加しています。OCP-IP は非営利団体であり、システムレベルの統合化要件を総合的に満たす、フルサポートされたオープンライセンス方式のコア中心プロトコルを、世界で初めて提供しました。OCP を使用することで、IP コアの再利用が容易になり、SoC の設計期間、リスク、および製造コストを削減できます。OCP ソケットは VSIA により承認されており、OCP-IP は VSI Alliance に加入しています。詳しい背景やメンバーの情報については、[www.OCPIP.org](http://www.OCPIP.org) をご覧ください。

すべての商標およびサービスマークはそれぞれ各社の所有物です。

*OCP-IP Association, Inc.*  
3855 SW 153<sup>rd</sup> Drive, Beaverton, OR 97006  
Tel: 1-503-619-0560 Fax: 1-503-644-6708  
E-mail: [admin@ocpip.org](mailto:admin@ocpip.org)  
[www.ocpip.org](http://www.ocpip.org)